

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス久留米教室			
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日		～	令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日		～	令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月20日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・柳沢運動プログラムを用いた、運動あそび+静かな活動。	・体を動かしたあとに、静的な時間を組み合わせている。 ・利用しているこどもたちのレベルに合わせた運動の提供。	・運動指導のレベルアップ。
2	・学校休業日のレクリエーションを多く取り入れている。	・調理、外出など様々な活動を行い、事業所同士の交流などを年に数回開催している。	・こどもたちの意見を取り入れる。
3	・体調不良等で欠席となった場合には、利用可能日数が無駄になりにくくしています。	・欠席となった場合には、振り替えができるよう案内をしています。	・LINEなどを活用し、よりスムーズに連絡が取れるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・集団での活動が多く、騒がしいと感じてしまう場面がある。	・低学年の児童が多く、声の大きさや活動にメリハリがつかないことが多いため。	・始まりと終わりを明確にすることで、メリハリがつかうように促していく。
2	・道路から入ったところにあるため、目立ちにくい。	・駐車場が建物の前に広がっているため道路からは見えづらい。	・看板の設置。 ・Googlemapへの登録。
3	・送迎時間の都合で教室内での療育時間を十分に保てないことがある。	・移転もあり、学校が遠くなってしまったため。	・送迎の見直しを行い、滞在時間を延ばせるように工夫していく。